11月 「修学旅行1日目」

　11月19日（木）～20日（金）に、待ちに待った修学旅行に出かけました。行き先は小浜市、美浜市、若狭町、そして池田町でした。

　数日前から、福井県内でも新型コロナウイルス感染者が増加し、予定通りに修学旅行に行けるのかが心配されましたが、なんとか無事にこの日を迎えることができました。旅行初日は秋晴れに恵まれました。みんなの日頃の行いが良かったからですね。

　修学旅行1日目の様子をご報告します。

11月19日（金）

6：40に学校に集合しました。子どもたちは2日分の荷物を持ち、担任の先生に健康観察表を提出し、バスに乗り込みました。みんな笑顔でした。

・1日目から活動は盛りだくさんでした。1・2組と3・4組に分かれて行動しました。若狭工房では若狭の伝統工芸である若狭塗り箸の研ぎ出しに取り組みました。子どもたちは真剣そのものでした。研ぎ出しを続けると、箸から美しい貝殻が見えました。すばらしいできばえでした。「おうちの人にプレゼントしたい」と嬉しそうに話す子どももいました。

・若狭フィッシャーマンズワーフでは、蘇洞門めぐりに出かけました。青空が広がり、暖かい気候の中、快適なクルージングになりました。帰りは少し波がありましたが、それも刺激的で楽しめたようでした。

・お土産もたくさん買いました。レジには長い列ができ、お店のお菓子が品薄になったという話もありました。

・美浜町エネルギー環境教育体験館（きいぱす）では、エルゴメーターを動かし、人の力で発電する体験などを通して、エネルギーや地球環境のことを学習しました。

・ホテル湾彩には17：30に到着しました。みんなでそろって食べる食事は格別でした。若狭牛のステーキにも舌鼓をうちました。

充実した1日目でした。

（2日目につづく）